

セット内容

- 専用ハーネス(HS-K81)x1個 ●PG-110(3Pカプラー付き)x1個
- SPI本体用バーハンドルステア(SPI-BS01) ●チェック用LEDx1個
- マグネット(1.5mm厚)&ドーナツ型ガイドテープx各3枚
- PG-110用延長ハーネスx1個 ●PG-110用アルミステー(PGST-09)x1個
- M8ナットx1個 ●M8ワッシャーx2個 ●タイラップ:S(142mm)x8本
- 専用ハーネスセットには、【シフトポジションインジケータ本体】は含まれません。
SPI-110(品番:11014)または、SPI-110 C1(5Pカプラー仕様 品番:11050)
¥12,190(税抜)が必要です。
- 車種専用キットにはSPI-110 C1本体が付属しております。

注意事項

- 本説明書は'03 ESTRELLAに対応する内容で記載致しております。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
- SPI本体の裏面にはスイッチがあります。
付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
- 取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での
取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
- 本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は
一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用
について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

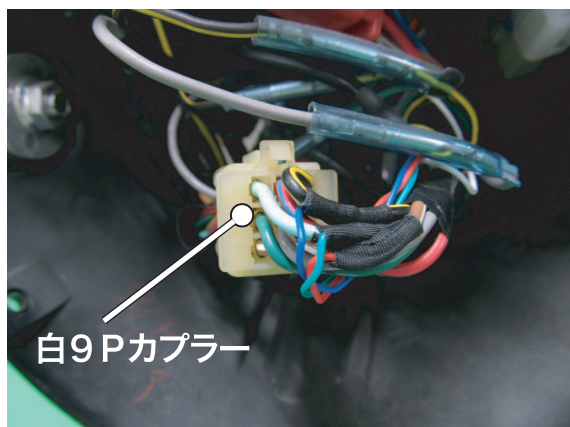
取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

【取り付け作業の準備】

※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。

- ①ヘッドライトレンズを外します。
- ②白9Pカプラーを分割します。

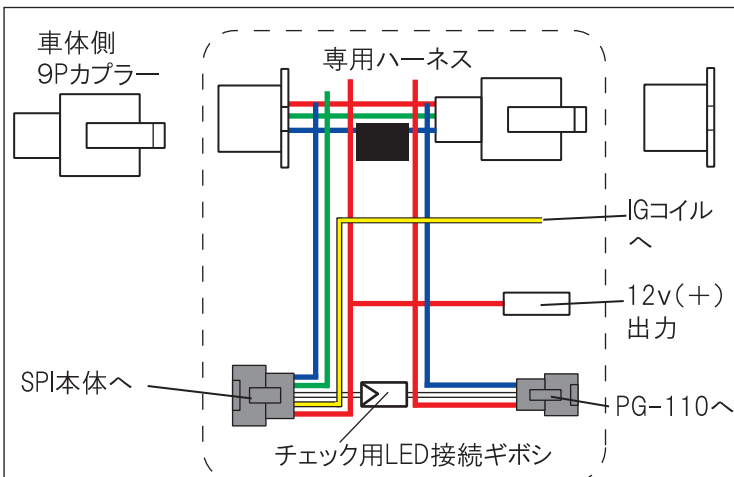


白9Pカプラー

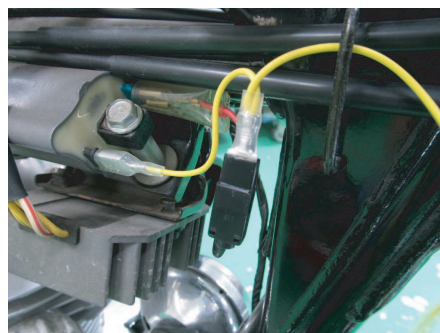
	車体側	SPI側
電源(+)	茶／白 (9Pカプラー)	赤
アース(-)	黒／黄 (9Pカプラー)	青
ニュートラル	若草 (9Pカプラー)	緑
エンジン回転	IGコイルの黒線	黄
スピード信号	PG-110センサーより取り出し	白

【専用ハーネスの取り付け】

- ①専用ハーネスを車体側ハーネスとの間に接続します。
・車体側の9Pカプラーに専用ハーネスのカプラーを割り込ませます。



※12V(+)出力サービス端子は、弊社[盗難警報機CS-550]の
接続を始め、アクセサリ電源として多目的に活用頂けます。



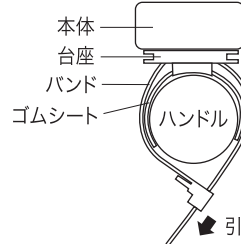
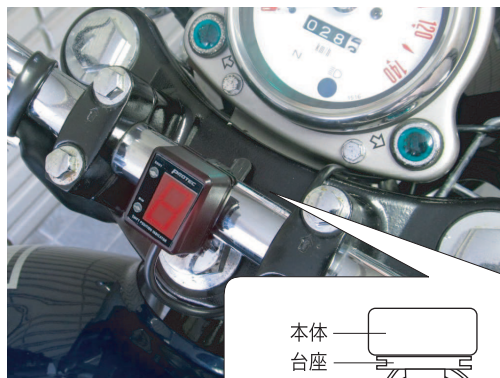
- ②専用ハーネスの黄線をIGコイルの黒線へ
割り込ませます。

【SPI本体の取り付け】

- ①下の画像を参考に付属品のハンドルステアを取り付けます。
- ②SPI本体をハンドルステアに両面テープを使って貼り付けます。

※ シフトアップインジケータの設定を行うまで仮付けしてください。

【車種専用キットはシフトポジションデータが登録されております。】



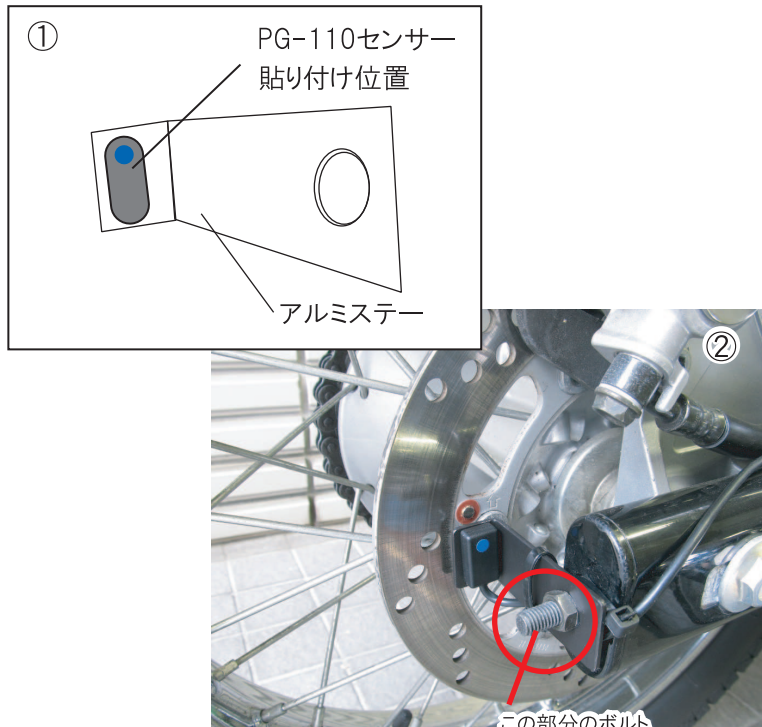
※横から
見た図

- ③SPI本体と専用ハーネスの5Pカプラーを接続します。
※ ハンドルを左右に切った際、専用ハーネスやSPI本体の配線に
無理な力が加わらないよう取り回し、タイラップで固定してください。
裏面へ続く

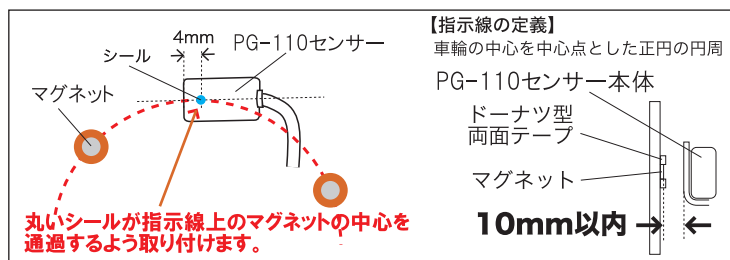
**各ギアポジションの登録、シフトアップインジケータ登録、
及びエラー表示の詳細は別売りのSPI-110C1 シフトポジション
インジケータ(5Pカプラー仕様)の取扱説明書をご覧ください**

【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

- ①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。
- ②PG-110センサー用アルミステーをスイングアーム右側チェーンアジャスターボルトに付属のM8ナットで共締めします。
※付属のM8ワッシャーやM8ナットは調整用にお使いください。

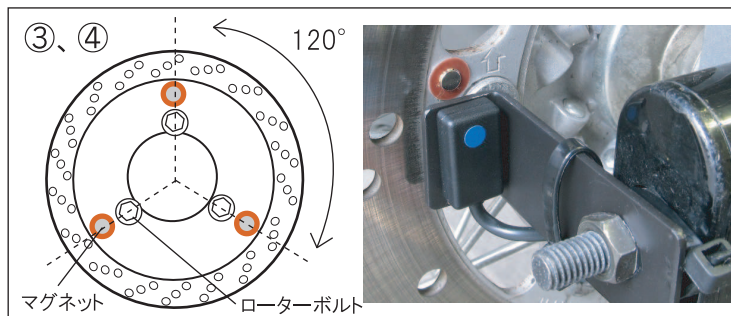


下記枠内の注意点を参考にリアディスクローターにマグネットを3箇所貼付けます。



- ③ドーナツ型のガイドテープを120° 間隔で貼ります。
- ④マグネットを市販の金属用ボンドを使って貼り付けます。
※マグネットは必ずホイール中心部に対し120° になるように等間隔に配置します。ローターボルトが120° 間隔に3つありますので、それを目安にしてください。

エニシ製G17ボンド推奨

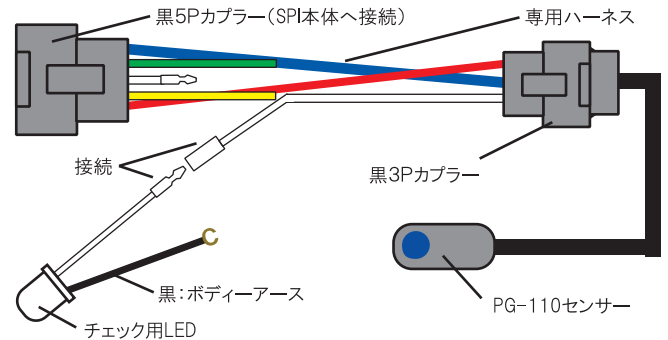


- ⑤PG-110のコードは付属の延長ハーネスと接続しスイングアーム、フレームなどに沿ってタイラップで縛り、巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り回し、専用ハーネスまで通します。
※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。
- ⑥PG-110延長ハーネス3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。

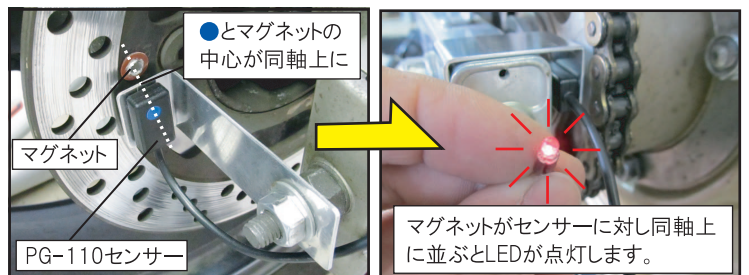
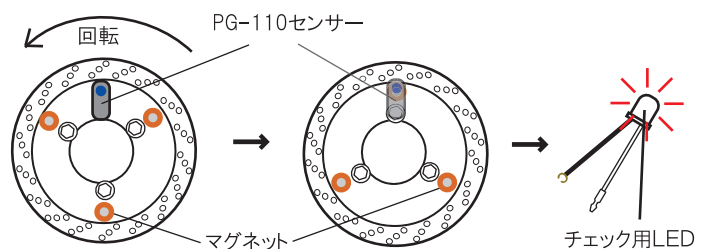
【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

- ①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線のギボシ端子を外し、チェック用LEDの白線をメインハーネスの黒3Pカプラーの白線へ接続します。
- ②チェック用LEDのもう一方の線(黒)をボディーアースに接続します。
- ③ギアをニュートラルに入れて、キーONにし、リアホイールをゆっくり回転させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時、LEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を全てのマグネットにて確認してください。全て点灯していれば正常です。

PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図



チェック用LEDの確認方法



ギアをニュートラルにし、キーON、リアホイールをゆっくりと回転させ、PG-110センサーの青丸シール部分とマグネットを同軸上に合わせるとチェック用のLEDが点灯します。

※12vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。

※全てのマグネットにおいてLEDが点灯しない場合は電源が入っていないか、センサーとマグネットの間隔が離れすぎているか、位置が合っていないので、マグネットを貼り直し再調整してください。

※チェック終了後はチェック用のLEDを外し、必ず専用ハーネス白線のギボシ同士を接続してください。

※チェック用LEDは12vの電圧で点灯しますので、チェック終了後は多目的にご利用頂けます。

■ヘッドライトケース内に専用ハーネスを収納し、ヘッドライトレンズを元に戻して完了です。

各ギアポジションの登録、シフトアップインジケータ登録、及びエラー表示の詳細は別売りのSPI-110C1 シフトポジションインジケータ(5Pカプラー仕様)の取扱説明書をご覧ください